

埼玉県親善大使レポート

氏名：渡部遥菜

留学先：ポーランド・ウッジ大学

期間：2018/09/20 - 2019/06/30

①留学先に関し

「ポーランドに留学に行きます」と言うと、「ポーランド？どこにあるの？」「なんでポーランド？」と必ず聞かれるぐらい、私たち日本人には馴染の薄い国かもしれません。確かに、所属大学である明治大学から10年ぶりの派遣ということもあり、留学前、派遣大学の情報は皆無であったと言えます。本レポートでは県民の方々に少しでもポーランドを知っていただけるよう、私が体験したポーランドの歴史・文化に関しご紹介したいと考えています。

②ポーランド基本情報

ポーランドはドイツ・チェコ・スロバキア・ウクライナ・ベラルーシ・リトアニア・ロシアに囲まれた東欧諸国の一国です。埼玉県人口の約5倍の3,840万人が住み、全人口の9割以上がポーランド人と言われます。言語はポーランド語という独自の言語を使用しています。因みに、世界で一番取得が難しいといわれるほど、複雑な言語です。

③ポーランドの歴史

ポーランドは10世紀に建国され、15～17世紀東欧の大国になりました。しかし、18世紀末、ロシア・プロシア・オーストリアの隣接三国に分割され、第一次世界大戦終了の123年間地図上から姿を消しました。第二次世界大戦中はナチスドイツ・ソ連に占領され、全人口の5分の1の犠牲者が出ました。大戦後、ソ連圏に入りましたが、1989年ソ連圏初の非社会主義の政権が誕生し、1999年NATO加盟、2004年にEU加盟を果たしました。

このような激動の歴史を有する国で生活し、二点のことを強く感じました。一点目は自国に対する誇りです。留学中した2018年が独立100周年という節目であったことから、独立記念日は街の至る所で、イベントが行われ、大きな盛り上がりを見せていました。二点目は外国人に対する態度です。ポーランドはヨーロッパの一国ではありますが、グローバル化が進んでいるとは言えない状況です。街を出れば、ほとんど英語は通じない環境で、また、外国人を見かけるとはほとんどありません。他国に支配をされた経験があるからこそ、外国人受け入れに抵抗を感じ、自国主義が色濃く残っていたように感じました。



2018/11/11
独立記念日の様子

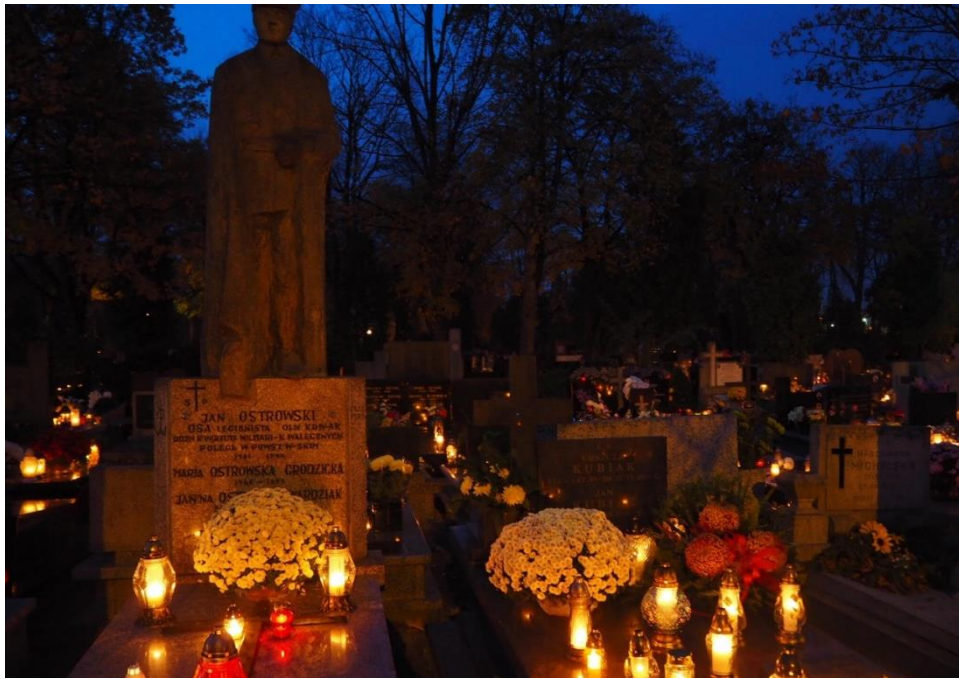
③ポーランドの文化

ポーランドは全人口の約 9 割がカトリック信者と言われ、カトリックの考えをととても大切にしています。また、多くのカトリックと繋がりのある文化があります。例えば、クリスマスは一年で最も重要視されている行事です。12/24 から伝統的な料理を囲み、家族で必ず過ごします。また、多くの人がクリスマスの夜には教会に出向き、お祈りを捧げます。

また、ポーランドでも日本のアニメ・漫画が有名で、日本から来たというと必ず、それらの文化のことを聞かれました。首都のワルシャワではアニメ関係のイベントも行われており、日本のアニメ・漫画文化が現地で浸透していると感じました。



2018/12/24
クリスマスの様子



2018/11/02
死者の日の様子

簡単ではありますが、本レポートが県民の皆様にも少しでもポーランドという国を知っていただける機会になれば幸いです。

以上